



International Baccalaureate
Baccalauréat International
Bachillerato Internacional

新しい中高一貫教育校を目指す

国際バカロレアを 体験してみよう

入場
無料

国際バカロレア機構
主催セミナー
四国初開催!!

平成28年8月15日(月)

時間 9:00 ~ 15:30

会場 高知会館 (2階 白鳳)
高知市本町5-6-42
電話 088-823-7123

ご注意

- 模擬授業への参加は小学5年生とその保護者(80組)で申込みが必要(先着順)です。参加時間帯は「終日参加」が望ましいですが、「午前のみ」「午後のみ」でも可能です。
- 参観のみの方は申込不要です。
- 模擬授業参加の方のみ託児可能で、申込が必要です。(先着20名程度)
- 昼食は各自でお願いいたします。(会場への持込不可)
- 会場の駐車場は有料となっています。

お申込み方法

- ・「模擬授業参加」「託児」については、高等学校課ホームページの「申込みフォーム」にて、お申込みいただくか、下記までお電話ください。
- ・申込締切:平成28年8月1日(月)

【オリエンテーションセミナーの日程】

8:30~ 受付
9:00~ 開会・日程説明等

9:30~12:00

- ◆セッション① (グループ活動①)
国際バカロレアを一緒に体験!
- ◆セッション② (グループ活動②)
学び合いから発見しよう!

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~15:30

- ◆模擬授業
考えよう! 挑戦しよう!
- ◆セッション③ (グループ活動③)
地域でできることを考えよう!

15:30 閉会

体験型セミナーや模擬授業をととして国際バカロレア (IB) とは何かについて、できるだけわかりやすく説明します。あなたもIBで学ぶ喜びを体験してみませんか?



講師
日本国際バカロレア教育専門官
カメダ・ケインシー 氏

【お問い合わせ先】

高知県教育委員会事務局高等学校課再編振興室
住所: 高知市丸ノ内1丁目7番52号
電話: 088-821-4542
FAX: 088-821-4547
E-mail: 300401@kochinet.ed.jp
担当: 前野・清水

主催: 国際バカロレア機構 (IBO)
高知県教育委員会



高知県の新たな中高一貫教育校について (平成28年6月現在の案)

H30年4月
(現在の小学5年生が一期生)

新しい学校の教育目標

高い志を持ってたくましく行動し、地域や国際社会の発展に貢献できるグローバル人材の育成を目指します。

- (1) 自ら学び、考える力を身に付け、生涯にわたって学び続ける態度を養う。
- (2) 多様な価値観を尊ぶ精神を持ち、他者と共に生きる態度を養う。
- (3) 豊かな創造性を持ち、未来を切り拓く、自主・自律の精神を養う。

併設型中高一貫教育校のイメージ (定員はすべて予定です *1)

併設高等学校 (定員280名:平成33年度から)

普通科 (定員200名)

グローバル科 (定員80名)

中学1年生～高校1年生の4年間を通じた学習プログラムを実施

高校2・3年生の2年間

探究コース(60名)

IBコース(20名)【DP*2】

*1 併設中学校の定員・・・平成30年度から平成32年度の入学生については60名を、平成33年度入学生からは80名を予定。

*2 ミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)とディプロマ・プログラム(DP)については、候補校申請、候補校段階を経て、国際バカロレア機構の認定訪問を受け、認定要件を満たすことで認定校となります。

中学校では、IBのディプロマ・プログラム(DP)につながるミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)の教育活動の実施を検討しています。高校では、普通科、グローバル科(探究コース、IBコース)に分かれ、各科・コースの目的に合った学びから、グローバルな人材を育成します。IBコースではDPを行う予定です。DPのカリキュラムは、**6つの教科及びコアと呼ばれる3つの必修要件**から構成されます。

- ・国語にあたる『言語と文学』 ・英語にあたる『言語習得』
 - ・社会にあたる『個人と社会』 ・理科にあたる『化学』『物理』
 - ・数学にあたる『数学(上級レベル)』か『数学(標準レベル)』など
 - ・芸術にあたる『音楽』か『美術』
- ※上記の6教科のうち2教科は英語で実施予定です。

- ・課題論文 : EE (Extended Essay)
- ・知の理論 : TOK (Theory of Knowledge)
- ・創造性/活動/奉仕 : CAS (Creativity/Action/Service)

国際バカロレアとは？

- 国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムです。日本国内では「国際バカロレア(略称:IB)」と言います。
- もともとは、世界各国の外交官の子供などの大学進学のために**世界共通の大学入学資格及び成績証明書を与えるプログラム**として開発されたものです。
- IBは、より良い平和な世界を築くために貢献する人材の育成を目的としており、その教育プログラムの特徴として「**全人教育**」を掲げています。
- IBを学んだ後の試験結果によって、**ディプロマ資格(IBの大学入学資格)**が与えられ、その資格をもって**海外の大学に進学も可能**となります。
- IB認定校は、平成28年4月4日現在、世界140以上の国・地域に4,495校あります。日本は、学校教育法第1条の学校のうち13校が認定されており、そのうち公立校は東京都内の2校のみ、それ以外は私立学校とインターナショナルスクールです。高知県にIB認定校ができれば、**公立で西日本初**となります。
- 教育プログラムは年齢に応じて3つに分かれています。

(1)プライマリー・イヤーズ・プログラム(PYP)	3歳～12歳	日本の小学校段階に相当
(2)ミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)	11歳～16歳	日本の中学校段階に相当
(3)ディプロマ・プログラム(DP)	16歳～19歳	日本の高校段階に相当

IBの目指す生徒像は？

IBでは、次の**10の学習者像**を掲げています。

- ・ 探究する人
- ・ 知識のある人
- ・ 考える人
- ・ コミュニケーションができる人
- ・ 信念をもつ人
- ・ 心を開く人
- ・ 思いやりのある人
- ・ 挑戦する人
- ・ バランスのとれた人
- ・ 振り返りができる人

なぜ今、国際バカロレアが注目されているの？ 国や大学は？

「今後10～20年程度で約47%の仕事が自動化される可能性が高い」マイケル・A・オズボーン氏(オックスフォード大学准教授)、「子供たちの65%は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く」キャシー・デビッドソン氏(ニューヨーク市立大学院センター教授)という予測がなされているように、先を見通すことの難しい時代に、予想外の事態を乗り越えながら、生涯を通じて学び続け、考え、高い志や意欲を持った自立した人間として、多様な人々と協働しながら新しい価値の創造に挑んでいくことが求められます。IBでは、このような社会に対応できる力を身に付ける教育を目指しています。

【国等の動向】

- 日本でも「日本再興戦略」(平成25年6月閣議決定)に基づき、IB認定校を平成30年までに200校に増やすことを目標としています。
- 文部科学省は、DPの導入促進のために、**教育課程の特例措置を新設**(平成27年8月19日に公示・施行)しました。
- 一般社団法人国立大学協会は、平成27年9月に推薦入試、AO入試、IB入試の入学枠を入学定員の30%に拡大することを目標に盛りこんでいます。

IBを活用した入試を取り入れた大学は日本にあるの？ (文部科学省ホームページより 平成27年6月現在)

【導入済み(22校)】:全ての学部・学科ではありません

筑波大学、東京大学、東京外国語大学、京都大学、大阪大学、岡山大学、鹿児島大学、国際教養大学、横浜市立大学、大阪市立大学、慶応義塾大学、工学院大学、国際基督教大学、順天堂大学、上智大学(※)、玉川大学、東洋大学、法政大学、立教大学、早稲田大学、関西学院大学、立命館アジア太平洋大学

【導入予定/検討中(22校)】:全ての学部・学科ではありません

北海道大学、東北大学、千葉大学、東京医科大学、東京芸術大学、東京工業大学、お茶の水女子大学、長岡技術科学大学、金沢大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、広島大学、九州大学、熊本大学、長崎大学、芝浦工業大学、上智大学(※)、創価大学、明治大学、中京大学、立命館大学
(※上智大学については学部・学科によって導入済みと導入予定があります。)